

第4回電気通信大学

Unique & Exciting Research Symposium

～研究力強化に向けた組織的な連携の在り方～

開催日時

2016年12月2日(金) 13:30-17:15

会場

電気通信大学 B 棟 202教室

事前登録制(無料)

少子高齢化による人口減少や技術の進化による産業構造の変化の中、新たな価値や産業を創出する社会的な仕組みの構築が不可欠です。本シンポジウムでは、「知」の創出を担う大学の研究力強化に向けて、大学と産業界の連携を中心に、組織的な連携の在り方に関する先進的な事例紹介とパネルディスカッションを行い、大学の研究力を社会の発展に繋げる具体的な方策について討議します。大学の研究力強化や組織的な連携、企業との産学連携等について活発な議論がなされるはずで、多くの方のご参加をお待ちしています。

挨拶 13:30-13:45

電気通信大学長 福田 喬

文部科学省(予定)

講演1 13:45-14:25

パナソニックにおける組織的な産学連携の取り組みと大学への期待

パナソニック株式会社 フェロー 上野山 雄 氏

(大阪大学 COI プロジェクトリーダー / 文部科学省科学技術・学術審議会産学連携・地域支援部会
競争力強化に向けた大学知的資産マネジメント検討委員会 委員)

講演2 14:25-15:05

名古屋大学における研究力強化と組織的な連携の在り方

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 副本部長 藤巻 朗 氏

講演3 15:05-15:25

電通大における組織的な連携活動を加速するURAの取り組み

電気通信大学 研究推進機構 研究企画室 副室長 森倉 晋

パネルディスカッション 15:45-17:15

研究力強化に向けた組織的な連携の在り方

情報交換会 17:30-19:00 (会費 4,000 円)

Unique & Exciting
Research Symposium
2016.12.2

第4回電気通信大学 Unique & Exciting Research Symposium 研究力強化に向けた組織的な連携の在り方

平成28年12月2日(金)

開催時間 13:30~17:15

会場 電気通信大学 B棟 202 教室
(東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1)

少子高齢化による人口減少や技術の進化による産業構造の変化の中、新たな価値や産業を創出する社会的な仕組みの構築が不可欠です。本シンポジウムでは、「知」の創出を担う大学の研究力強化に向けて、大学と産業界の連携を中心に、組織的な連携の在り方に関する先進的な事例紹介とパネルディスカッションを行い、大学の研究力を社会の発展に繋げる具体的な方策について討議します。大学の研究力強化や組織的な連携、企業との産学連携等について活発な議論がなされるはずで、多くの方のご参加をお待ちしています。

program

13:30-13:45 開会挨拶	主催者挨拶 電気通信大学長 福田 喬 ご来賓挨拶 文部科学省 (予定)
13:45-14:25 講演 1	パナソニックにおける組織的な産学連携の 取り組みと大学への期待 パナソニック株式会社 フェロー 上野山 雄氏 (大阪大学 COI プロジェクトリーダー/文部科学省 科学技術・ 学術審議会 産学連携・地域支援部会競争力強化に向けた大学 知的資産マネジメント検討委員会 委員)
14:25-15:05 講演 2	名古屋大学における研究力強化と組織的な 連携の在り方 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 副本部長 藤巻 朗氏
15:05-15:25 講演 3	電通大における組織的な連携活動を加速する URAの取り組み 電気通信大学 研究推進機構 研究企画室 副室長 森倉 晋
15:45-17:15 パネル ディスカッション	研究力強化に向けた組織的な連携の在り方 〔パネリスト〕 パナソニック株式会社 フェロー 上野山 雄氏 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 副本部長 藤巻 朗氏 福井大学 産学官連携研究開発推進機構 URA オフィス 副所長 山口 光男氏 電気通信大学 研究推進機構 研究企画室 副室長 森倉 晋 〔モデレーター〕 電気通信大学 産学官連携センター長 中嶋 信生
閉会挨拶	電気通信大学 理事・研究推進機構長 三橋 渉
17:30-19:00 情報交換会	会場：ロイヤル (大学会館3階) 会費：4,000 円



パナソニック株式会社 フェロー 上野山 雄氏
(大阪大学 COI プロジェクトリーダー/文部科学省 科学技術・
学術審議会 産学連携・地域支援部会競争力強化に向けた大学
知的資産マネジメント検討委員会 委員)

1956 年和歌山県生まれ。大阪大学大学院工学研究科電気
工学専攻修了後、1981 年、松下電器産業(株)(現パ
ナソニック(株))中央研究所へ入社。その後、米国カリフォル
ニア大学サンディエゴ校 (UCSD) で光物性を学び、
1990 年に Ph.D. を取得。帰国後は GaN レーザー、PDP
等の研究開発を経て、2006 年、デバイス・環境技術担
当上席理事、2008 年、デバイス技術担当役員に就任。
2013 年、フェロー就任、同年より大阪大学 COI 拠点の
プロジェクトリーダー。2015 年より現在まで、パナソ
ニック(株) 先端研究本部を担当。



**名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部
副本部長 藤巻 朗氏**

1959 年北海道生まれ。1987 年カリフォルニア大学客
員研究員、同年、東北大学大学院工学研究科電子工学専
攻博士後期課程修了、博士(工学)。名古屋大学工学部
助手、講師、助教授を経て、2004 年より同大学大学院
工学研究科教授(現職)。2014 年 1 月より同大学 学術
研究・産学官連携推進本部 副本部長(兼務)。2015 年
4 月より同大学副理事(兼務)。(社) 未踏科学技術協会
第 8 回超伝導科学技術賞、(公社) 応用物理学会フェロー
表彰などを受賞。専門分野は超伝導エレクトロニクス。



**福井大学 産学官連携研究開発推進機構
URA オフィス副所長(研究推進課長) 山口 光男氏**

福井県立大学大学院経済・経営学研究科博士前期課程修
了、修士(経営学)。1982 年から福井大学文部事務官と
して主に人事系を担当。2003 年から研究推進課勤務で
主に産学官連携体制や URA システムの構築、研究関係
制度設計に従事。2012 年に URA オフィスを設置、
2013 年から同オフィス副所長・研究推進課長として
URA と事務職員の協働をマネジメント。現在、IR 分析・
戦略策定についてワーキングを形成し取組中。



**電気通信大学 研究推進機構 研究企画室
副室長 URA(特任教授) 森倉 晋**

1983 年三重大学大学院工学研究科修士課程修了、同年
松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)に入
社、2009 年大阪大学大学院基礎工学研究科博士課程修
了、博士(工学)。2014 年電気通信大学研究推進機構
URA(特任教授)。2016 年同研究推進機構研究企画室
副室長(現職)。専門分野は光ファイバ通信システム工学。



**パネルディスカッション・モデレーター
電気通信大学 産学官連携センター長 工学博士 中嶋 信生**

1972 年東北大学大学院工学研究科修士課程修了。同年
電信電話公社電気通信研究所入所、ミリ波・アンテナ・
移動通信の研究開発に従事。1992 年 NTT ドコモに転
籍後、携帯電話方式の開発を推進。1998 年同社取締役・
ワイヤレス研究所長。2000 年電気通信大学人間コミュ
ニケーション学科教授、2007 年同大学先端ワイヤレス
コミュニケーション研究センター長、2013 年同大学産
学官連携センター長、特任教授(現職)。

シンポジウムおよび情報交換会は事前登録制です。
右記 URL より、参加申込みページにてお申込みください。

<http://www.ura.uec.ac.jp/sympo/>

お問合せ：電気通信大学研究推進機構 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 TEL.042-443-6867 symposium@ura.uec.ac.jp